

2WDセレクトレバーの安全対策

セレクトレバーの設置方法によっては走行中の振動などでレバーが勝手に作動して2WD状態になる可能性があります。タイラップや紐で作動しないように固定すれば誤作動はなくなりますが2WDヘシフトするのは容易ではありません。



工作機械のハンドルやレバー、BMWサイドカーのホイールスピナーなどは意図的に重量配分を変えて共振による緩みを防いでいます。

ウラルのセレクトレバーもこの方法が利用でき、効果があります。

下図のようにレバー位置を組み替えることでレバー本体の重量により誤動作は発生しなくなります。また、この状態でレバーを持ち上げれば容易に2WDポジションに切り替えることが出来ます。



参考：ドイツ製サイドカーのホイールスピナー

(片側のアーム部分が裏側で肉抜きされている：脱落防止対策)



CRIMECA